

山田みやこの活動報告

令和元年5月25日(土)

NPO法人だじょうぶを訪問

虐待や貧困、親の病気など様々な理由で家で安心して暮らすことのできない子ども達とその家族に寄り添い支えている。すべての子ども達が生まれや環境に左右されず他者との関わりの中で成長できるよう、出会う子ども達のニーズに合わせて活動を生み出してきた。日光市との協働で取り組む相談事業を中心にそれぞれのケースに合わせて様々な支援を組み合わせ提供している。

虐待を受けた子どものショートステイ・育児・家事訪問支援を始め、日光市の家庭児童相談室の相談事業を受託。

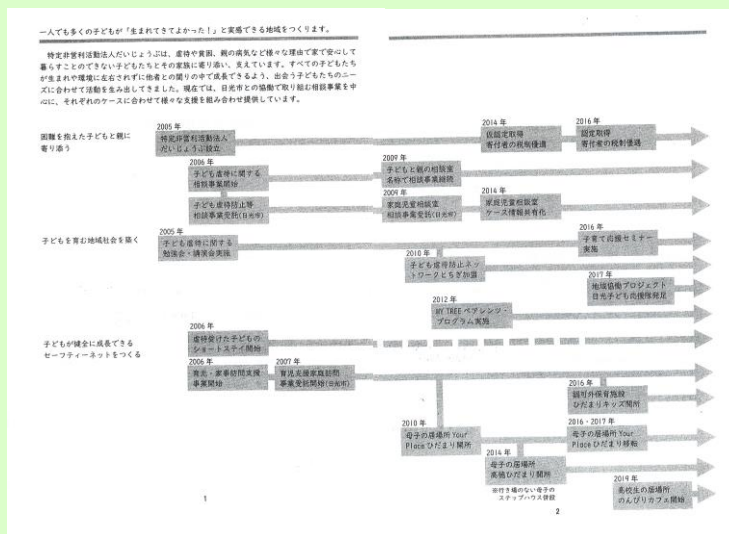
そして、母子の居場所「your place ひだまり」を開所。2014年に第2母子の居場所「高德ひだまり」を開所。この動きを手本に県全体へ「子どもの居場所」づくり事業が広がった。

更に新規事業として、週1回の高校生の居場所「のんびりカフェ」を始めた。広い年齢層の子ども達にサードプレイス(家・学校以外の居場所=心の拠り所)を提供。

もう一つの研究政策提言事業として、子どもを虐待してしまう親の回復プログラム「MY TREE ペアレンツ・プログラム」を行っている。

「虐待してしまう親」の多くはこれまで人として尊重されてこなかった痛みや悲しみ、心の傷を抱え、孤立した子育てなど過酷な状況の中で、痛みや悲しみ心の傷を暴言や放置、暴力などの「怒り」の形で子どもに向けてしまっている方たちと言える。

「怒り」の背景にある痛みや悲しみ、心の傷に目を向け回復を促し、自分自身を大切にできるようになることで子どもへの「怒り」の爆発を減らしていくというプログラムを7年間継続している。(年間13回連続講座)



子育てに苦しさを感じている親のための

2019年度 MY TREE ペアレンツ・プログラム



「子育てにしんどさを感じている」「気がつけば子どもをたたいている」「子どもを無視してしまう」「このままではどうなってしまうのかとても不安」そんなあなたを大切にするプログラムです。少人数での語り合いを中心とした、支え合いのグループです。
参加者の秘密は厳守されます。安心してご参加ください。お待ちしております。

☆ 日程・内容

(毎週火曜日)13:30~16:00	プログラムの内容
初回	<事前面接>
1 2019年9月10日(火)	1 安心な出会いの場：目的、約束事、瞑想・ボディワーク
2 9月17日(火)	2 安心な出会いの場：私の木、Iメッセージ
3 9月24日(火)	3 わたしのエンパワメント
4 10月1日(火)	4 怒りの仮面
5 10月8日(火)	5 感情制御
6 10月15日(火)	6 体罰の6つの問題
	<中間面接>
7 10月29日(火)	7 気持ちを聴く
8 11月5日(火)	8 気持ちを語る
9 11月12日(火)	9 自己肯定感：否定的ひとり言の排除
10 11月19日(火)	10 自分をほめる、子どもをほめる
11 12月3日(火)	11 母親らしさ 父親らしさ(母親グループバージョン)
12 12月10日(火)	12 もっと楽しつけの方法
13 12月17日(火)	13 MY TREE セレブレーション
	<終了時間面接>
2020年3月17日(火)	同窓会

募集人数：10名
参加費：無料
保育：無料。事前申込みが必要
場所：とちぎ福祉プラザ(宇都宮市若草1-10-6)
申込方法：電話でお申し込みください 0288-21-2119
※はじめに電話で個人面接の予約を入れてください。

(プログラムの実施は、MY TREE ペアレンツ・プログラム専門スタッフが担当します。)

申し込み・問い合わせ先
認定NPO法人だじょうぶ
〒321-1261 栃木県日光市 1659-10
子どもと親の相談室(だじょうぶ事務局)
TEL: 0288-21-2119/FAX: 0288-22-7294



プログラムに参加した方の声

・子どもに対する接し方、自分をケアする大切さ。
過去の自分を癒してあげる大切さ等たくさんの事を
教わり、私にとっては大きな糧になりました。
私は誓います。子どもを叩きません。私は私の感情
とコントロールできるようになるための努力を続け
ます。

子どもを救うには親への支援が必要です。子どもに
ってはどんなことがあっても親が一番なんです。
虐待は親が責められるのは仕方ありませんが、周り
の大人が積極的に関わるなら、困ったときにSOSが
出せるようになるのではないのでしょうか。

またNPO法人だいじょうぶは日光市の家庭児童相談
業務と連携し協働に踏み出したことが何といても
素晴らしいです。活動の信頼関係がしっかりと出来
てきたからです。この動きが他市町に拡大できるこ
とを期待します。